

平成 26 年度 第 3 回常務理事会 議事録

開催日時：平成 26 年年 9 月 19 日 18:30～

出席者：兼子、浅野、藤井、柴、多和田、近藤、鈴木敦、臼井、森本

欠席者：諏訪

議長：兼子 徹

議事録：藤井

【日臨技より】

- 1 全国「検査と健康展」の企画申請を受け臨床検査専門医会へ医師の派遣を依頼する技師会の一覧表が届きました。
(秋田県、栃木県、埼玉県、山梨県、長野県、滋賀県、京都府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、広島県、山口県、大分県)
- 2 自然災害による被災会員に対する見舞金申請手続きについての通知がありました。自然災害による被災会員には「災害共済金の支給及び会費減免に関する細則」により措置を定めております。会員の中で、自然災害で被災され、この規定の条項に該当する会員がおられましたら、「届出用紙」に必要事項を記入のうえ支部長へ提出との通知がありました。

平成 26 年度中部圏支部医学検査学会より

- 1 日臨技支部学会表彰規定第 5 条 1 項に、支部学会において優れた一般演題発表を行った 35 歳未満の会員という表彰基準がございます。平成 26 年度中部圏支部医学検査学会において学術奨励賞選考基準の該当者の調査がありました。岐阜県では 2 名の該当者がありました。

【岐臨技より】

- 1 鈴木理事より平成 26 年 8 月 19 日に理事の登記が完了しましたとの報告がありました。退任が平成 26 年 4 月 1 日、就任が平成 26 年 6 月 1 日で登記されました。会長の変更も完了したとの報告もありました。

岐阜県健康福祉部保健医療課長より

- 1 HIV 曝露事故後の感染予防薬配置・提供についての通知がありました。
HIV の予防薬の配置の趣旨や被曝露者への提供方法等を明確にするため、「HIV 曝露事故後の感染予防薬配置・提供要領」をさだめましたとの通達がありました。

【学術部】

- 1 近藤理事より平成 26 年度第 2 回 部門長会議を 12 月 5 日（金）に行うとの報告がありました。
- 2 ネームホルダーの老朽化により 100 本の申請がありました。
- 3 岐阜県臨床検査技師会誌の論文（下呂温泉病院 大栗田技師）を栄研化学株式会社の営業の PR の文章として活用したいとの許可の申し出があり、以前承認はもらっていませんが最終確認をお願いしたいとの申し出があり承認されました。
- 3 平成 26 年度岐阜県臨床検査技師会秋季拡大研修会のお知らせ
日時 平成 26 年 11 月 23 日 場所 下呂市交流会館 テーマが貧血で輸血と血液の研修会を行い、市民公開講座では「伊能忠敬 下呂来訪 200 年」を予定していますとの報告がありました。講師料と交通費の申請があり承認されました。
- 4 横地先生の講師料は常務理事会決済で 2 万円と交通費で承認されました。
- 5 学術部発 21 号での微生物研修会では、永田邦明先生の外部講師料 2 万円と会場費 9,460 円は技師会負担で、交通費は日水製薬が負担をすとの報告があり、承認されました。
- 6 学術 23 号の生理検査研修会では、外部講師（臨床検査技師）の水野久美子先生の講師料 1 万円と交通費（名古屋から）5 千円との報告があり、承認されました。
- 7 学術 25 号での血液研修会では、外部講師（薬剤師）の小宮山豊先生の講師料 2 万円と交通費（大阪市）1 万 4 千円との報告があり承認されました。

【精度管理事業部】

- 1 「都道府県精度管理調査結果の施設認証申請用印刷」JAMTQC システム登録について多和田理事より施設認証をするために JAMTQC を地臨技で使用していれば、登録さえすればそれが利用できるとの報告がありました。岐阜県技師会の精度管理を受けていないとはねられるとの報告がありました。初年度に施設認証を受けた 13 施設が更新の年となりますが、今回から岐阜県での審査はなく直接日臨技へ申請する事になり、岐臨技への補助金が 3 万程度入らなくなりますとの報告があった。そして、申請にあたっては JAMTQC からの申請案内をクリックすると 2 年分の精度管理の結果が出てきます。申請書類をダウンロードする事ができ、かなり簡略化できたとの報告がありました。
- 2 平成 26 年度 精度管理調査資料発送作業が、9 月 24 日に終了したとの報告があった。今回新たな試みで、1 次評価、2 次評価、最終評価をすとの報告がありました。Web 公開は平成 26 年 9 月 24 日で、1 次評価 C、D 評価の施設責任者には、封書を出し、1 次評価の後に記入ミス、単位ミスなどを救済するために救済日は 10 月 27 日、28 日に再入力のために開放すとの報告があった。また、2 次サーベイをどうするか検討中との報告がありました。総括集・最終評価一覧・参加証発送は、平成 26 年 12 月下旬、報告会は、平成 27 年 1 月 25 日を予定し、パワーポイントの資料集は出さないとの報

告があった。報告会の時、特別講演を準備し、精度管理認定技師制度の第1回の試験が今年あると思われるためと日臨技事業が少し変わる事もあり、認定臨床化学・免疫化学保証管理検査技師の認定センターを立ち上げるため、これらの講演経験のある松本祐之会長に講師をお願いし、ダメであれば日臨技に頼むこととした。

今回のサーベイでのトラブル

- ・病理を間違えて申し込んでしまった。
 - ・便と間違えた尿を発送してしまった。尿一般は尿で一般は便のため間違えやすかった。
 - ・CBCの検体が、採血をする時にEDTAを入れなかったため、血小板の値がばらついた。
 - ・HbA1cの資料が溶血し、HPLC以外の方法では測定不可であった。原因は、血液をブールする時に血液型を合わせていなかったために溶血をした。
 - ・内部精度管理報告について、日臨技精度管理回答時に登録したが、変更が必要なのかと問い合わせがあったが、必要ないとの回答をした。
 - ・東海細胞研究所から追加の参加がありました。理由は、封書で案内が来ると思い参加に気づくのが遅れたためであった。
 - ・シーメンスは賛助会員になっていないため案内が行き届かなかった。
- 3 精度管理調査印鑑設定費用一式が、有限会社 エッチ・アンド・ティーの見積書ができてきました。価格は税込み5万4千円で、途中代表者が変わっても、お金はかからないとの報告があり承認された。

【組織調査部】

- 1 白井理事よりエイズ予防啓発活動を今年も行います。岐阜経済大学で保健所と一緒に啓発活動を行う予定です。来年1月に無料検査会を行う予定との報告がありました。

【広報宣伝部】

- 1 森本理事より会報を毎月出す予定との報告がありました。今回レイアウトを変えました。学会の案内と、部門研修会の案内を載せる予定だと報告がありました。会報に掲載したい事がありましたら、事務局へ連絡をいただければとの意見がありました。

【ホームページ委員会】

- 1 森本理事より北村前会長は、ホームページ委員会の委員ではなく、業者担当として関わってもらうことになったと報告があった。理事会の議事録をホームページにアップして行くとの報告があった。
- 2 岐臨技のホームページに広告を載せるのはどうかとの質問がありましたが、現在の所はやめましょうとの会長の意見があり、今のところは載せない事となった。ホームページに載せてもらいたい事があれば北村先生の所にメールで送り、載せてもらう。レスポンスが悪ければ修正する。ディックナレッジから電話があり、仮契約から本契約への請求があり、色々な条件を確認（どこまで自由性があるのか）してから契約をする事となった。

【会計部】

- 1 9月末で会計を締めて、10月31日に監査を行う予定との報告がありました。

【庶務部】

- 1 名簿に使用する組織図を提案されました、今回は組織図で承認を得た。
組織図が出来たため、会員名簿の作成に取り掛かるとの報告があった。

【その他】

- 1 第53回岐阜県医学検査学会

日時平成27年3月22日(日) 午前8時40分受付開始 午前9時20分開催

場所 大垣市情報工房 学会長 石郷 潮美 実行委員長 浅野 敦 事務局 関敏秀

学会の参加費 会員 1,000円 非会員 2,000円 広告協賛 10,000円

教育講演 大垣市民病院 呼吸器内科 白木晶 医長 講師料3万円

市民公開講座 大野町 竹中半兵衛顕彰会 竹中成嘉 会長 講師料3万円


ランチョンセミナーセミナーの昼食代は、業者に払ってもらう。


演題の申し込みはメールで申し込みをし、その後申し込み者に書式のフォーマットを送信し、それに記入して送り返してもらう。演題登録期間は、平成26年11月1日～12月15日 抄録受付期間 平成27年1月15日


当日発表に動画がある方は、各個人で動画ソフトが入っている事を確認し、PCを持ってきてもらった方が間違えないとの事でした。

- 2 検査説明相談のできる研修会の参加人数は、現在20名の参加の応募があります。目標人数は40～50名なのでみなさんお誘いの上、参加をお願いしますとの事でした。一施設の人数制限は特になしとし、超過した場合は多い施設から減らす事とする。
- 3 認知症の認定試験が始まる。平成26年12月20日に第1回の認定試験が行なわれる。予防医学の学会に入り、単位を取得しなければならない。生理部門に入り？、学術の方で取り組んでもらいたいとの意見があった。
- 4 検査説明・相談のできる臨床検査技師を育成して、将来保険点数が付くのかとの質問があった。現在は基盤づくりで、将来的にはまだ分からない。認定に対しては、保険点数は付かないとの意見があった。しかし、業務拡大になる。
- 5 北村前会長から顧問にしてくださいとの意見が兼子会長の所に話があった。精度管理の委員でもあるから、顧問職がいると言う話もあった？。目的がわからず、一般会員が納得する説明が出来ない事は行わない。と言う事で現在の所は反対の結論であった。
- 6 遺伝子部門の部門員がいないため、学術部で対応をおねがいをした。次回の部門長会議で検討する。今後伸びていく分野でもあり、現状では活動できる人は少ないかもしれないが今後のために準備活動をお願いしたいとの意見があった。

- 7 JAMTIS の権限の移行はいつやるのかとの質問があった。その前に JAMTIS 権限の管理を誰がやるのから議論しなければいけないとの意見が出た。事務権限、学術権限などで作業が出来る出来ない事などがあり、適切な処理をするためになるべく早い移行が望まれる。理事と学術の退任、就任の変更は、誰が責任を持ってやるのかとの意見があり、今後は会長が種村さんに教え行ってもらおう事となった。
- 8 事務所の正しい住所 岐阜市藪田南三丁目 5 番地 10 コスタ岐阜県庁前 603 号室

議長 兼子 徹  印

議事録署名人 浅野 敦  印

議事録署名人 諏訪 浩  印